

魏志倭人伝に記述された、古代日本の手がかり となる「邪馬台国」。日本古代史最大の謎といわれ ており、現在も学会ではその所在地に関して「九州」 「近畿」「四国」など諸説をめぐって論争は続いている。

昭和40年代、第一回吉川英治文化賞を受賞し たベストセラー「まぼろしの邪馬台国」が発端となり、 日本国中に「邪馬台国ブーム」が沸き起こった。その 著者は、島原鉄道の元役員で、「島原の子守唄」の 詩作者でも知られる、全盲の郷土史研究家・宮崎康平。 さだまさしの「関白宣言」に影響を与えた人物とも 言われる。破天荒な言動、行動を繰り返しながらも、 どこか憎めない人柄の宮崎。その傍らにはいつも妻・ 和子がいた。目の見えない康平に魏志倭人伝、日本 書紀、古事記などを繰り返し読み聞かせ、立体地図 を作って九州各地を旅した。執筆は康平の口述を 和子が書き留めていくという共同作業。康平の夢は いつしかふたりの夢となっていたのだった。



盲目の夫を支え続けた宮崎和子を演じるのは、日 本を代表する映画女優・吉永小百合。水害による鉄 道復旧で偶然に発見した土器から、邪馬台国を探 し出すことへの執念を燃やす宮崎康平には、個性派 俳優・竹中直人。また窪塚洋介、江守 徹、大杉 漣、 余 貴美子、由紀さおりなど実力派俳優に加え、 人気お笑い芸人・柳原可奈子、中高年のアイドル・ 綾小路きみまろ、人気アナウンサー・草野 仁、物理 学者・大槻義彦など話題の人物の競演がかなった。 脚本は大河ドラマ「功名が辻INHKドラマ「ふたりっ子」 等の大石静。監督は、「明日の記憶」「トリック劇場版」

など傑作、話題作を次々に生み出している堤 幸彦。

九州の美しい大自然を舞台に、ふるさとに眠る太 古の謎を解き明かそうとした、二人の旅が今始まる。

